



# 1908年製 フォード モデルS ラナバウト



## 製造情報

製造商	フォード自動車
組付工場	ピケットアベニュー工場、デトロイト、ミシガン州
モデル生産量	?
総生産量	10,202 (完成車)
馬力	15
重量	1,100ポンド/ 500キログラム
当時売価	\$700 (USD)

## イノベーション(ポイントのみ)

モデルNに若干の改良を加え、乗降用の踏み板がついたモデル

フォードはまた、エンジンに取り付ける自動オイルを初めて導入

モデルNと同じく、軽量で耐久性があった

## 信頼性が非常に高く、廉価

モデルSは、ラナバウトとロードスターの2種類が生産された。S ラナバウトは1907年のモデル年度後半に初めて登場し、モデルRと類似していた。価格はRよりも50ドル安く、700ドルだった。両モデルは1908年のモデルおよび事業年度に向け、Rが廃止となる前の短期間発売された。モデルSは1907年2月から1908年9月まで製造され、この期間に約2350台が生産された。

## ラリー・D・ポーター収蔵品

この車は、ラリー・D・ポーター収蔵品からフォード・ピケット・アベニュー工場に貸し出された数多くの「アルファベット名の車」のうちの一台中の一台である。そのコレクションは、フォード・モーター・カンパニーが1903年にマック・アベニューで製造した車、そして1904年から1910年にかけてフォード・ピケット・アベニューの組み立て工場で作られた車をすべて揃えている。ピケット工場は、この収蔵車の展示を可能にしてくれたラリー・D・ポーター収蔵品に対し、非常に感謝している。